

現場機器の無線通信の安定化を実現する通信ミドルウェア

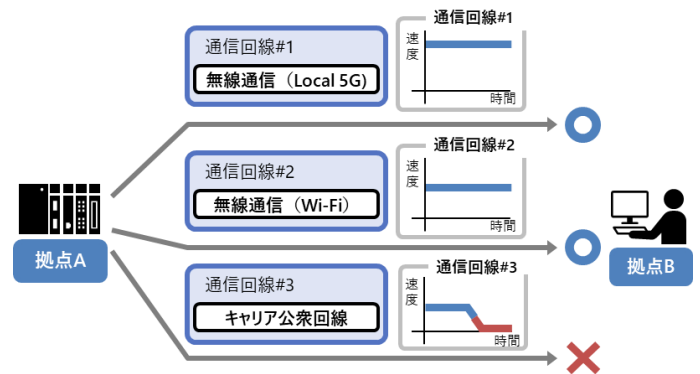
NX Dlink/RED^(*)

(*)RED: Reliable Enhanced multipath Distribution

無線網など通信回線品質が安定しない通信経路を多重化・冗長化することで高信頼な通信を実現するミドルウェア

通信経路の多重化・冗長化により、経路障害による通信ダウンタイムを極小化

💡 NX Dlink/REDは、通信経路を冗長化し複数同時に使用します。これにより、通信経路障害発生時にも残りの経路で通信の連続性を保証します。

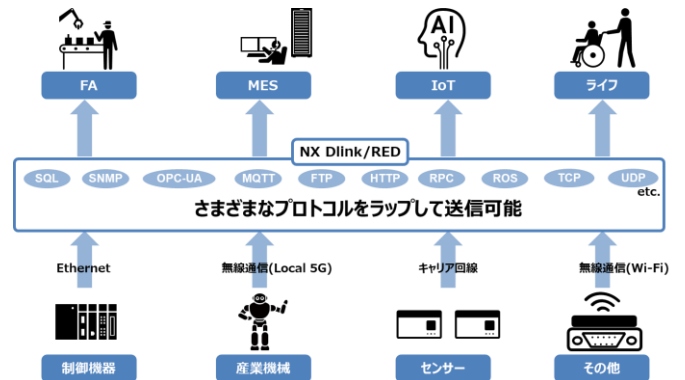


さまざまな通信プロトコルをサポート

💡 NX Dlink/REDは、OPC-UA、ROSなどさまざまな通信プロトコルに対応しており、既存のアプリケーションを変更すること無くこれら通信の高信頼化を実現します。

安定した供給と長期のサポートが得られる通信ミドルウェア

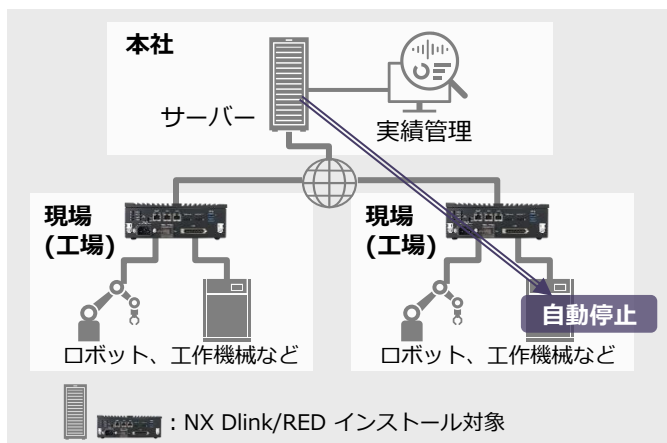
💡 長きにわたり情報制御システムを支えてきた自律分散通信ミドルウェア(NX Dlink)のノウハウと知見を活用し、長期間のサポートを実現します。



活用事例

現場機器の無線通信の安定化を実現する通信ミドルウェアとしてさまざまな用途に適用できます。

IoTゲートウェイ



ロボットや工作機械の異常を検出して停止させるなど、信頼性が求められる処理を遠隔で実行したり、稼働データを本社で管理する際のデータの信頼性を実現します。

自律体・移動体の通信



自律体・移動体など有線接続が困難な装置に対して、複数の通信経路を組み合わせることで1つの経路で障害が発生したときにも多重化された残りの通信経路で通信の継続性を実現します。

概略仕様

項目	詳細	
形名	S-723R-19U	HiRUXS3.1 ※日立製制御サーバのOS
	S-723R-30U	Red Hat Enterprise Linux 8
	S-723R-40U	Ubuntu18.04
動作環境 (ハード) ※ (インストールおよび運用に必要な空き容量)	CPU : 1.6GHz以上、メモリ : 8GB以上、 ストレージ : 8GB以上	

保守サービス

運用上の技術支援を行う保守サービス (形名:SH-H2331-0015)をご紹介します。障害解析などの技術サポートが必要な際には契約をお願いいたします。

No.	サービス名称	形名	内容
1	自律分散・共生進化ミドルウェア保守サービス	SH-H2331-0015	メールによる問い合わせ対応、改善版の提供を行うソフトウェアサポートサービス

ライセンス

P.P. (プログラムプロダクト) の1ライセンスは、1台のPC (1つのOS) にインストールして使用することができるライセンスです。複数のPC (複数のOS) 上にP.P.をインストールして使用する場合には、インストールするPC分のライセンスをご購入ください。

■ 商標の表示

- Ethernet は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- OPC UA は、OPC Foundation の商標です。
- Ubuntu は、Canonical Ltd. の登録商標または商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国での登録商標です。
- Red Hat、Red Hat Enterprise Linuxは、Red Hat, Inc. の米国およびその他の国での登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 注意事項

- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト、インターネットでのお問い合わせ

https://www.hitachi.co.jp/control_sys/platform/middleware/nx_dlink_red/

